

議席 番号	14	武田	受付 番号	1	平成 28 年 11 月 30 日 午前・午後 10 時 37 分受付
----------	----	----	----------	---	--

平成 28 年 11 月 30 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

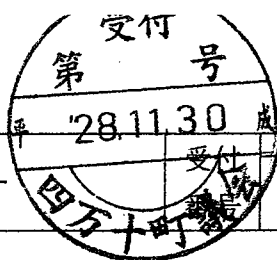
四万十町議会議員 武田 秀義



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
人材育成 推進	1. 人材育成について	①現在の公設塾の進行状況はどうか。	町長
		②問題点はないか。	
		③塾生の対象が高校生の様だが、中学生を加える考えはないか。	
商工・観光 振興	2. 街づくりについて	①奥四万十博も終盤を迎え、クロージングイベントも半平を中心に開催されます。また来年からは、幕末維新博が始まるが、見据えたこれからの街づくりや観光振興、商業振興に対してのビジョンはあるか。	町長
		②岩本寺を含む旧庁舎跡地や半平などのエリアのゾーニングの構想はあるか。	



議席 番号	12	堀本伸一	平成28年11月30日 午前・午後3時41分受付
----------	----	------	-----------------------------

平成28年11月30日

四万十町議会議長 橋本 保 様

四万十町議会議員

堀本 伸一

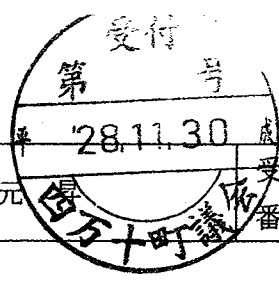


一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
四 万 十 川対策	1. 四万十川の保全推進と まちづくり構想	①「特定基金」ふるさと納税寄附金活用の事業別予算配分、平成27年～28年分の概略示せ。また、平成27年には、四万十川保全活用推進検討業務として、900万円の事業費を組み取り組んできたが、その中で川の外科医と言われ、全国的に知られている「(株)西日本科学技術研究所」に依頼し、吉見川をモデル的に取り組む工事計画の提案がされてきたと記憶しているが、事業の進捗状況を聞く。 ②昨年5月のゴールデンウィークに本町の道の駅3か所で、来訪した観光客にその理由を某局がテレビインタビューをしているのを見た。また、平成23年開設のホビー館入館者に対するアンケートの結果、さらに、ふるさと納税者の本町に対するメッセージ内容など、殆どと言ってもけっして過言でない、清流四万十川の魅力を様々な視点で上げている。町長はこの状況をどう感じ、捉えているか伺う。 ③四万十川保全の取り組みは、流域の自治体が共同で取り組む課題と、町が独自に取り組む問題とがある。本町は水田の代掻き時に発生する濁水防止策として、止水版を奨励するなど取り組んできたが、その成果について伺う。	町長

議席 番号	12	堀本伸一	受付 番号	2	
			④農地整備後の地形的に可能な場所に、安価で効率的・効果的な最終沈殿池の計画をモデル的に設置することは、不可能か（民有地・河川敷）予算措置を含む実施の考えはないか伺う。 ⑤これまでに各議員や私自身も四万十川保全の事案につき、一般質問や予算質疑、決算質疑等で町の見解を求めてきたところであるが、あまり期待できない感が正直なところである。十和地域の集落排水処理施設、（四万十川方式）の管理体制は十分か伺う。さらに、大正地域の（生ごみ堆肥化事業）をどう評価し、将来構想を持っているのか伺う。 ⑥四万十町の町づくり、将来構想を語る中では地域資源を生かすことであり、四万十川が全てを担っていると判断する。観光資源、産業振興、移住・定住促進・PR イベントの思考（四万十高校普通科自然環境コース、四万十川財団、四万十川対策室）等が主催とする四万十川一斉清掃の計画実施などを町民を始め流域自治体の議長・首長に呼びかけ、全国発信するなど四万十川保全が、投資的費用と成り得る中長期的仕組みが、本町の重要課題と思うが町長の将来構想を伺う。		



議席 番号	11	下元	受付 番号	3	平成 28 年 11 月 30 日 午前・午後 4 時 04 分受付
----------	----	----	----------	---	---------------------------------------

平成 28 年 11 月 30 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

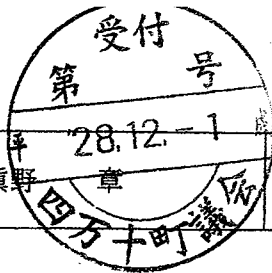
四万十町議会議員 下元 昇



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
人 材 育 成推進	1. 公設塾について	①開校した公設塾設立の経過と目的は何か。	町長
		②2校の生徒数及び講師の人数と授業内容や連携方法などを問う。	
		③運営支援委託業者の選定と果たすべき役割は何か。	
		④地域おこし協力隊員の役割を聞く。	
		⑤ふるさと支援基金からの財源措置であるが、長期的な運営は可能と考えているのか。	
地 域 振 興	1. 韓国高敞郡との国際交流事業について	①これまでの経緯や協定内容と目的、現状の取り組みを聞く。	町長
		②これ迄の交流に掛かった経費と協定内容に対する費用対効果を聞く。	
		③交流事業を通じて、木材業者からの陳情に答えられるのか。今後の取り組みと県との連携について町長の所感を聞く。	



議席 番号	13	平成 28 年 12 月 1 日	受付 番号	4	午前・午後 8 時 30 分受付
----------	----	------------------	----------	---	------------------

平成 28 年 12 月 1 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

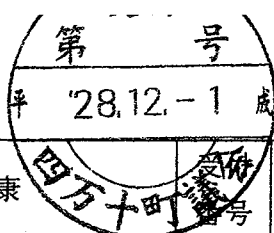
四万十町議会議員 榎野 章



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
防 災 危 機管理	1. 災害時対応について	①災害時高齢者、障害者等の避難支援体制について問う。	町長
		②今後避難訓練等で、高齢者、障害者の参加を積極的にしていく必要があると思うがどう考えるか。	
		③自主防災組織と民生委員の役割分担について問う。	
土 木 建 設	1. 今後の町道維持管理について	①住民参加型の維持管理マイロードの取り組みで道路愛護意識の高揚が図られているか問う。	町長
	2. 支障木対策について	①支障木について今までの啓発活動について問う。 ②業者委託より地域内委託で、建築限界の範囲内の支障木伐採を今後の地域内委託について問う。	町長



議席 番号	15	中屋 康	5	平成 28 年 12 月 1 日 午前 8 時 43 分受付
----------	----	------	---	-----------------------------------

平成 28 年 12 月 1 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

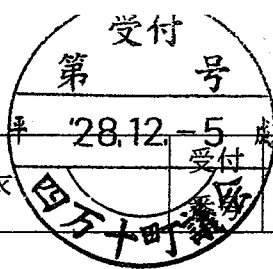
四万十町議会議員 中 屋 康



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分 野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
高 齢 者 福 祉	1. 高齢者福祉計画について	①地域における安心な生活確保状況 ・配食サービスの現況と地域支え合いネットワーク事業について	町 長
		②高齢者の住まいの確保 ・養護老人ホーム、生活支援住宅、高齢者福祉センター、高齢者生活支援ハウス、低廉な高齢者生活支援住宅整備について	
		③地域包括ケアシステムの構築 ・地域包括支援センターの機能強化への取り組みについて	
防 災 危 機 管 理	1. 四万十町地域防災計画について	① 要配慮者対策計画 ・避難行動要支援者対策への取り組み ・社会福祉施設の防災対策について	町 長
		② 情報伝達体制の整備 ・災害時の通信手段確保について防災行政無線システムの現状から聞く	



議席 番号	16	西原真衣	平成28年12月5日 午前・午後8時59分受付
----------	----	------	----------------------------

平成28年12月5日

四万十町議会議長 橋本 保 様

四万十町議会議員

西原真衣

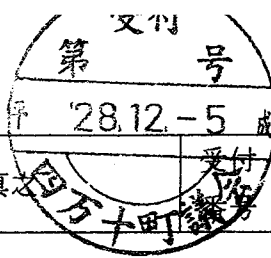


一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
高 齢 者 福祉	高齢者の住まいの確保について	1. 高齢者安心生活支援住宅の現時点の入居希望者数を聞く	町長
		2. 希望者の少ない理由を聞く	町長
		3. 大正、十和での住民説明会の概要を聞く	町長
		4 十和での具体的意見について聞く	町長
		5 「四万十町高齢者の住まいに関する調査」の手法を聞く	町長
		6. 調査結果についての見解を聞く	町長
		7.調査結果を踏まえた整備計画中の数字について聞く	町長
		8.関連で 65 歳以上の生活保護数や町営住宅入居者生活保護者数について聞く	町長
		9. 関連で生活保護制度の概要と実態について聞く	町長
		10 高齢者安心生活支援住宅の入居要件について、生活保護世帯と全員が住民税非課税世帯について、具体的な世帯数を聞く	町長
		11 高齢者安心生活支援住宅の入居要件と国民年金受給者の関連について聞く	町長
		12 四万十町内の居住系施設の利用料金について聞く	町長
		13.高齢者安心生活支援住宅と生活支援ハウス、生活支援住宅の比較について聞く	町長

2



議席 番号	6	下元 真之	受付 番号	7	平成 28 年 12 月 5 日 午前 ・ 午後 9 時 23 分 受付
----------	---	-------	----------	---	---

平成 28 年 12 月 5 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

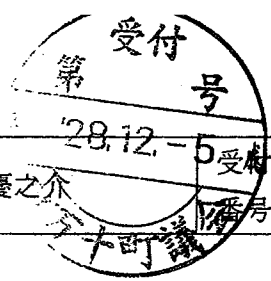
四万十町議会議員 下元 真之



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
地 域 振 興	1. 循環型のまちづくり について	① 各担当課が所管する施設の冷暖房機器や ボイラー・ストーブなどの新設・更新等、 エネルギーの循環利用に対する考え方を 問う。	町長
		② 条例化に対する考え方を問う。	〃
社 会 教 育	2. 図書館改革とまちづ くりについて	① 現在の利用状況をどのように考えているか。	教育委員長 町長
		② 先進自治体の取り組みから何を学び、本町で できる取り組みをどう考えているか。	〃
		③ 今後の図書館改革について、町の方向性と 考え方を問う。	〃



議席 番号	7	岩井 優之介	受付 番号	8	平成28年12月5日 午前・午後 9時24分受付
----------	---	--------	----------	---	-----------------------------

平成28年12月 5日

四万十町議会議長 橋本 保 様

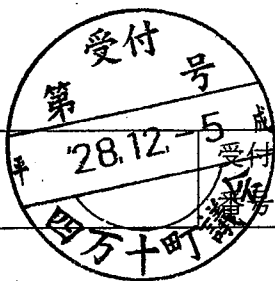
四万十町議会議員 岩井 優之介



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
窓 口 サ ー ビ ス	1. マイナンバーをめぐる 問題点	①「マイナンバー」という法律用語はない。 行政としてどう捉えているか。	町長
		②番号法には個人番号の受忍義務や提供義務の規定はない。	
		③各省庁は番号未記載でも受理し、罰則はないと明言している。	
		④「未記載」でも受理する認識は共有しているか。	
		⑤番号法では「例外で行政が必要限度で利用できる」とある。	
		⑥法遵守の立場で不必要な催告は避けるべきである。	
		⑦マイナンバー制度は国民総背番号制と同一である。	
	2. 住基ネットの現状について	①住基ネット導入の目的。	
		②これまで国や自治体の予算の投入額は。	
		③四万十町の普及の現状は。	
人 事 管 理	1. 障がい者の職員採用試験について	④住基ネットはどう活かされているか。	町長
		①障がい者差別解消法の目的。	
		②昨年12月に質問している。法の定める方向で検討されたのか。	
		③県下の主な自治体(県含む)の実態調査(雇用率含む)は。	



議席 番号	4	平成28年12月5日 午前・午後10時28分受付
----------	---	-----------------------------

平成28年12月5日

四万十町議会議長 橋本 保 様

四万十町議会議員

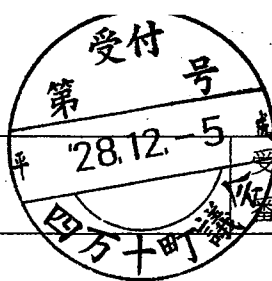
緒方 正綱



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
水産振興	1. 沿岸漁業の活性化について	① 本町における沿岸漁業の実態と課題。	町長
		② 漁業従事者に対する支援策。	
		③ 大敷網漁の再建の可能性について。	
防災危機 管理	2. 老朽危険家屋対策	① 本町の老朽危険空き家の実態調査。	町長
		② 所有者への指導や強制力の措置。	
		③ 固定資産税の緩和措置等も含めた課題を問う。	
観光振興	3. 興津メランジュの活用について	① 世界初の文化遺産を観光面に活かす構想は。	町長 教育委員長
		② 周辺ルートの整備について。	
		③ 学術的な巡検コースで志和・興津の活性化。	



議席 番号	3	受付 番号	10	平成 28 年 12 月 5 日 午前・午後 10 時 46 分受付
----------	---	----------	----	---------------------------------------

平成 28 年 12 月 5 日

四万十町議会議長 橋本 保 様

四万十町議会議員 古谷 幹夫



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

分野	質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
学 校 教 育	1. バケツ稲作について	① バケツ稲作コンテストについて問う。	教育委員長
		② 本町での取組み事例について聞く。	
		③ 食農教育の一環としてバケツ稲作への取り組みを提案する。	
農 業 振 興	1. 米の生産調整について	① 2017 年産生産目標数量について聞く。 (全国、高知県、本町)	町長
		② 「生産調整は 2017 年で終わり」との報道があるがその真意を問う。	
		③ 2018 年以降の「農業再生協議会」の役割について聞く。	
担 い 手 支 援	1. 農業の担い手政策について	① 「農業の担い手」とは。(担い手の概念を問う)	町長
		② 認定農業者制度及び認定農業者の現状について。(全国・高知県・本町)	
		③ 担い手育成総合支援協議会について聞く。(構成メンバー、活動実績等)	
		④ 産地提案型担い手確保育成支援対策の取り組みについて聞く。	
		⑤ 「地域農業の担い手」の育成・確保について考え方を聞く。	
		⑥ 地域農業の進行方向を探る意味から全農家対象の意向調査実施を提案する。	